

昭和 46 年 7 月 1 日

発行所

山武郡横芝町横芝636番地
横芝町役場
電話 04798-2-1111(代)
郵便番号 289-17

横芝町の人口と世帯

< 5月31日現在 >

人口 12,449人
男 5,960人
女 6,489人
世帯数 2,957戸



広報

横芝

伊東巖氏

町長に就任

椎名前町長退職にともなう町長選挙が、去る六月十七日行なわれ、伊東巖氏が当選しました。六月十九日初登庁した伊東町長は、役場全職員に



対して就任の挨拶と訓示を行いました。尚、町民の皆様には、次のような挨拶がありました。

町民の皆さまに

町長 伊東 巖

このたび町民各位のご支持によりまして、町長就任の栄に浴し、責任の重大さを痛感いたしました。この上は新たな決意の下に明るく豊かな町づくりに粉骨挺身する覚悟でございます。

昨今の社会情勢を見まするに変動めまぐるしいものがございます。我が北総地域を見ても国際空港の建設を初めとして、産業の面に、観光の面に開発の波は大きく押し寄せ

町長選挙投票結果報告 <46.6.17>

一、四、一五九票
二七八票
井上史郎 伊東 巖

投票区	有権者数			投票者数			投票率
	男	女	計	男	女	計	
第1	867	954	1,821	619	726	1,345	73.86
第2	1,001	1,147	2,148	555	687	1,242	57.82
第3	1,182	1,378	2,560	746	938	1,684	65.78
第4	410	453	863	264	317	581	67.32
第5	539	604	1,143	350	342	692	60.54
計	3,999	4,536	8,535	2,534	3,010	5,544	64.96

ております。その渦中にある横芝町の前途は多難な中にも、夢多く明るい希望に満ちたものがあると私は確信いたしております。椎名前町長が、長期的展望のもとに計画された諸施策を踏襲して、産業開発観光開発、教育及び福祉の充実等、行政全般にわたって前向きな姿勢で取り組んで行くつもりでございます。

掛けて良かった

十年年金

年額六万円の受給者第一号が横芝町に誕生しました。その人は、屋形宮前の早川嘉蔵(六十五才)さんです。早川さんは、三十六年国民年金発足と同時に高令任意加入をしましたが、途中色々な事情もあり「任意」という事もあって一度はこの年金をあきらめて任意脱退をいたしました。その後四十五年の特例的に再加入の制度がもうけられ、年金係のすすめもあって再度加入し、今回、めでたく受給となったのです。六月十四日助役から年金証書が手渡された早川さんは、「孫におこずかいがあげられますよ」と喜んで居られました。八月から年金を受け取る訳ですが、それも生きながら五年受ければ総額三十万円。

良い町造りに

町政の研究会

横芝町議会議員による、町政研究会が六月五日初の試みで行なわれました。役場会議室に参集した議員さんは十七名で盛会のうちに延々二時間にわたる研究会は、正午近く終了しました。この研究会は、横芝町の現状を深く理解して、議会に反映させようという事で始められたものです。この日議題となったのは、山武郡市広域市町村圏整備計画、東陽病院組合事業の運営等の現況について、質疑応答が行なわれ、その中でも東陽病院問題について、受診者の伸びて来ている事、病床の利用率は八十パーセントに達している。又医師不足という事についてもより優れた数多くの医師の確保という事で明るい希望をもっているとの事務局長の説明に一同安心したようであった。

十年なら六十万円。長生きすればするほど得というわけです。うんと長生をしてたくさん受給して下さい。早川さんの外にも萩原栄蔵(谷倉)さん土屋よね(上町)さんが繰上げ支給をうける事になりました。早川さん達のように、老後の権利を守る為に忘れず掛け金は必ず納めましょう。